

全海研「世界の知恵と工夫 **世界から教室へ**」冊子原稿募集！

みなさんの応募原稿お待ちしております。



【願い】

世界で活躍する先生方，日本と世界の両方に目を向けている先生方，地域に密着した素材を生かしていらっしゃる先生方…そんな先生方に冊子原稿募集のお知らせです。

世界には「生きる知恵」が溢れています。

- ・遠くまで水を引くための地下水路
- ・果てなく高い山の上での耕地
- ・家の中に風を呼び込む建造物

などなど，その土地の風土や気候を生かし，知恵を絞り，人がより豊かに生きようとする営みが数多くあります。また，加工食品や保存食など，実は日本古来のものだと思っていたものが，他の国々でも見られるものだったなど，思いもよらない共通点を見つけることもあります。

こうした、「生きる知恵」をここに集約し，子どもたちの視野を広げ，価値観を豊かにし，世界に学び，郷土を誇れる思いが持てるような冊子を作成しようと考えました。このような営みを通して，子どもたちの偏見や思い込みをなくし，価値観を広げ「学び合う姿勢」のきっかけとしていきたいと考えます。

冊子の利用は幅広く考えられます。朝の会や帰りの会での先生のお話の中で，昼食時の話題として，道徳や学活の導入で…。ほんの短い時間に「いつでも・どこでも・だれでも」できる国際理解教育のヒントとしての活用を願っています。

お互いに共感でき、努力が感じられる物事について紹介する。

【原稿要項】冊子サイズ A5 版

文字数：800 字程度～400字程度

(活用のヒントを含む) 敬体表記

写真：1-3 枚

【原稿作成について】形式は編集します。

原稿例に示したようなレイアウトをイメージしてください。写真の位置やサイズなどは，当方で修正いたします。文字サイズを統一したいため，文字数はお守りください。

【データ送付について】

- ・原稿データ (テキスト)
- ・写真データ

を別々にお送りください。

【写真について】

サイズ：高画質なものを希望いたします。
※原稿を補佐する写真を挿入します。寄り引きのように，組写真となっても構いません。サイズは余り大きくできませんので，分かりやすい写真をお願いします。

データ送付先アドレス

genkouzkk@gmail.com 又は、**info1@zenkaiken.jp**

※ 根拠が示せるものは示したり，客観性を大切にしたりして，「紀行文」や「旅行記」とならないように心がけて下さい。

※ 著作権等の問題上，写真については，ご自分で撮影されたものもしくは撮影者の使用許可がとれているものとし，ネット等からの活用はお控えください。

※ 寄せられた写真については，素材の教材化プロジェクトの教材画像集でも活用させていただきたいと思えます。

※ 原稿及び写真につきましては，著作者の意図に配慮した上での改変を含む，全海研名での紙面記載や WEB 掲載などをご了承いただきたいと思えます。

全海研では「素材の教材化プロジェクト」「水プロジェクト」などを同時に進行しています。

まずは HP にお越しいただき，全海研の活動をご覧ください。

<http://www.zenkaiken.jp/>

(原稿例)

内容を反映したタイトルと国名を最初に記述してください。

カテゴリー分けをしていきます。当方で挿入させていただきます。

1

確実に花に水やりを行う灌水ホース

(アラブ首長国連邦)

生活の知恵

アラブ首長国連邦の首都アブダビは「ガーデンシティ」とも呼ばれます。町の中には、ナツメヤシが街路樹として植えられ、たわわに実をつけます。また、町中どこへ行っても、花が咲き誇り、枯れた様子を見せることはありません。公園は芝生で覆われ、夕刻を過ぎた頃から、あちらこちらの公園でバーベキューをして過ごす家族で溢れます。最高気温は 45 度にもなろうとする国ですが、町中から花が消えることはまずありません。故に「ガーデンシティ」と呼ばれるのです。



そのためには、多くの苦勞が欠かせません。その一つが、国中に張り巡らされている、灌水ホースです。街路樹の根本から公園の花壇の中、果てには砂漠の中のオアシスにまで、この灌水ホースが張られているのです。広大な面積に伸びるこれらのホースには、無数に穴が開いており、少しずつ水がにじみでるように工夫されています。日本でも「点滴ノズル」として販売されています。点滴ノズルとは、同じ位置に少しずつ水を垂らす方法で水やりを行うノズルのことです。広く灌水する方法と比べ、水の蒸発を防ぎ、確実に土の中に水を送ることができます。

これらの水やりのために、日々億単位での資金が必要となります。しかし、人々の暮らしの豊かさのために、また、中東随一の観光都市として、これら草花の管理は欠かせないのです。国としての威信をかけたプロジェクトの一つとして考えてよいものだと思います。産油国として得た豊富な資金があつてのことなのですが、国家予算に草花の管理が含まれていることは、とても意味のあることです。

【活用のヒント】

- ・灼熱の国で、草花を守ろうとする生活の知恵と資金の活用。
- ・身の回りの公園や街路樹の管理はどうなっているのだろう？
- ・水の管理や使い道に目を向け、私たちの生活と結びつけて考えよう。

岐阜県 久富 雅仁

活用のヒントとして、活用場面での生かし方などを記載していただけたいと思います。

都道府県名とご氏名を記載させていただきます。